



2023年11月6日

各位

会社名 日本ライフライン株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木啓介
(コード番号:7575 東証プライム市場)
問合せ先 取締役経営管理統括部長 江川毅芳
(TEL. 03-6711-5200)

業績予想及び配当予想の修正のお知らせ

当社は、最新の業績動向を踏まえ、2023年5月10日に公表した2024年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しました。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想

2024年3月期通期連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年5月10日発表)	百万円 48,807	百万円 9,763	百万円 9,531	百万円 6,854	円 銭 89.13
今回発表予想 (B)	50,680	10,945	10,844	7,902	103.81
増減額 (B-A)	1,872	1,181	1,312	1,047	—
増減率 (%)	3.8	12.1	13.8	15.3	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	51,750	10,837	10,905	6,891	88.22

(2) 個別業績予想

2024年3月期通期個別業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年5月10日発表)	百万円 48,807	百万円 9,807	百万円 9,571	百万円 6,894	円 銭 89.66
今回発表予想 (B)	50,680	10,890	10,782	7,640	100.38
増減額 (B-A)	1,872	1,083	1,210	746	—
増減率 (%)	3.8	11.0	12.6	10.8	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	51,710	10,618	10,682	6,488	83.06

2. 連結業績予想の修正の理由

上期(2023年4月1日から2023年9月30日)は、新型コロナウイルスの影響が終息に向かったことを背景に、当社の事業環境は想定よりも良好でした。その結果、EP/アブレーションや脳血管領域の販売が予想よりも好調に推移し、売上高は期初予想(2023年5月10日発表)を5.2%上回りました。また、販売費及び一般管理費については、新基幹システムの稼働時期の変更やその他案件の執行時期のずれ等があり、期初予想を1.7%下回りました。これを受け、営業利益は期初予想比21.8%、経常利益は同25.0%、親会社株主に帰属する四半期純利益は同24.7%、それぞれ上回りました。

下期(2023年10月1日から2024年3月31日)の業績について精査を行った結果、EP/アブレーションや心血管関連を中心に販売は引き続き好調である見通しです。さらに、期初予定していなかった新商品(大腿静脈用止血デバイス「VASCADE MVP」)の販売が第3四半期から加わり、通期の売上高は期初予想に比べ3.8%上回る見通しとなりました。また、販売費及び一般管理費については、下期は上期に遅れた費用の執行が進捗するため、通期ではほぼ期初予想並みの水準となる見通しです。以上を踏まえて、通期の業績予想について、売上高及び各段階利益を上方修正しました。

※ 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年5月10日発表)		円 銭 38.00	円 銭 38.00
今回修正予想		円 銭 42.00	円 銭 42.00
当期実績	円 銭 0.00		
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	円 銭 0.00	円 銭 38.00	円 銭 38.00

4. 配当予想の修正の理由

当社は2023年5月10日発表の中期経営計画(対象期間:2024年3月期から2028年3月期までの5年間)において、資本効率を意識した経営の強化の一環として、株主還元を大幅に拡充する方針を掲げております。

基本的な還元策は配当で行うこととしており、ベース配当として、配当性向40%またはDOE(株主資本配当率)5%を設定しています。

上記の方針に基づき、連結業績予想の修正にあわせて配当予想の見直しを行った結果、2023年5月10日に発表した1株当たり38円を1株当たり42円(配当性向40.5%)に修正します。

以上